

平成 22 年度 第 4 回 ネット・モニターアンケート

名古屋市立大学について

■アンケートの趣旨

名古屋市立大学は、平成 18 年 4 月に公立大学法人化(地方独立行政法人)され自主的な大学運営を行っています。

これは、大学を取り巻く環境が変化するなか、大学法人という大学運営における自主性が配慮される制度の下で今まで以上に魅力ある大学づくりを進めるためのものです。

公立大学法人制度の下では、6年間を一区切り(中期目標期間)として、市が大学としての目標を、大学が具体的な計画を定めることになっています。

名古屋市立大学では平成 24 年度から第二期中期目標期間を迎えます。

このアンケートは市立大学が市民の皆様の期待にお応えすることができるように、名古屋市が皆様のご意見をうかがい、新たな中期目標をたてる上での参考とするものです。

■説明・前提条件

問 1:必須 ・選択数 1 つ	問 2:問1の選択による ・選択数制限なし	問 3::問1の選択による ・選択数制限なし	問 4::問1の選択による ・選択数1つ
問 5::問 4 の選択による ・自由記載	問 6:問 1 の選択による ・選択数制限なし	問 7::問1の選択による ・選択数 1 つ	問 8:問 7 の選択による ・選択数制限なし
問 9:問 7 の選択による ・自由記載	問 10:必須 ・選択数 1 つ	問 11:任意 ・選択数 3 つまで	問 12:任意 ・選択数 5 つまで
問 13:任意 ・自由記載			

- ▶ 年代・居住区・性別の属性は事前に登録されたモニターの属性から取得
- ▶ 複数回答の質問項目の比率の合計は 100%にならない
- ▶ 比率の%は小数点1桁で丸め処理をしている

■アンケート実施期間

平成 22 年 9 月 17 日(金)から平成 22 年 9 月 27 日(月)まで

■モニター数・アンケート回答数

対象モニター数: 500 人 回答数: 462 人 有効回収率: 92.4%

■問い合わせ先

このアンケート内容に関すること(事業所管)
総務局 大学調整室

電話:052-972-2193 FAX:052-972-4109
E-Mail:a2193@somu.city.nagoya.lg.jp

ネット・モニターアンケート事業に関すること
市民経済局 広聴課

電話:052-972-3140 FAX:052-972-3164
E-Mail:net-moni01@shiminkeizai.city.nagoya.lg.jp

回答集計

問1 あなたは名古屋市立大学が存在することをご存じでしたか。(選択は1つだけ)(必須)

回答総数	462	回答者数	462	比率は回答数÷ 回答者数で算出	23%	45%	68%	90%
1 知っていた				回答数 比率 415 89.8%				
2 知らなかった				回答数 比率 47 10.2%				

「知っていた」と回答された方は問02へ、「知らなかった」と回答された方は問10へ進んでください。

問01で名古屋市立大学を「知っていた」と回答された方にうかがいます。

問2 あなたは名古屋市立大学にどのようなプラスイメージをもっていますか。(選択はいくつでも)

回答総数	920	回答者数	414	比率は回答数÷ 回答者数で算出	15%	30%	45%	60%
1 学生・院生の学力が高い				回答数 比率 206 49.8%				
2 教育や研究の水準が高い				回答数 比率 164 39.6%				
3 受験生に進学を勧めたい				回答数 比率 109 26.3%				
4 市立大学病院では高度な医療を提供している				回答数 比率 236 57.0%				
5 文化の面で名古屋市民に貢献している				回答数 比率 48 11.6%				
6 まちづくりの面で名古屋市民に貢献している				回答数 比率 22 5.3%				
7 環境問題の面で名古屋市民に貢献している				回答数 比率 20 4.8%				
8 市立大学として独自のものを有している				回答数 比率 51 12.3%				
9 大学改革に取り組んでいる				回答数 比率 24 5.8%				
10 その他(具体的にご記入ください)				回答数 比率 40 9.7%				

問01で名古屋市立大学を「知っていた」と回答された方にうかがいます。

問3 あなたは名古屋市立大学にどのようなマイナスイメージをもっていますか。(選択はいくつでも)

回答総数	562	回答者数	369	比率は回答数÷ 回答者数で算出	10%	20%	30%	40%
1 学生・院生の学力が低い				回答数 比率 19 5.1%				
2 教育や研究の水準が低い				回答数 比率 19 5.1%				

3 受験生に進学を勧めたくない	回答数 10	比率 2.7%	
4 市立大学病院では高度な医療を提供していない	回答数 21	比率 5.7%	
5 文化の面で名古屋市に貢献していない	回答数 66	比率 17.9%	
6 まちづくりの面で名古屋市民に貢献していない	回答数 87	比率 23.6%	
7 環境問題の面で名古屋市民に貢献していない	回答数 49	比率 13.3%	
8 市立大学として独自なものがない	回答数 140	比率 37.9%	
9 大学改革に取り組んでいない	回答数 25	比率 6.8%	
10 その他(具体的にご記入ください)	回答数 126	比率 34.1%	

問01で名古屋市立大学を「知っていた」と回答された方にうかがいます。

名古屋市立大学は、平成18年4月に公立大学法人による設置・管理へ移行しました。

問4 名古屋市立大学が公立大学法人による設置・管理へ移行したことをご存知でしたか。(選択は1つだけ)

回答総数	413	回答者数	413	比率は回答数÷ 回答者数で算出	18%	35%	53%	70%
1 知っていた				回答数 137	比率 33.2%			
2 知らなかった				回答数 276	比率 66.8%			

問04で名古屋市立大学の公立大学法人による設置・管理への移行を「知っていた」と回答された方にうかがいます。

問5 公立大学法人による設置・管理へ移行して名古屋市立大学は変わったと思いますか。変わったと思う点があれば、ご自由にご記入ください。

回答総数	94	比率は回答数÷ 回答者数で算出	25%	50%	75%	100%
(自由記載欄記入あり)	回答数 94					

問01で名古屋市立大学を「知っていた」と回答された方にうかがいます。

問6 問06 名古屋市立大学に次のような学部、名古屋市立大学病院があることをご存知ですか。選択はいくつでも)

回答総数	1241	回答者数	351	比率は回答数÷ 回答者数で算出	23%	45%	68%	90%
1 医学部				回答数 285	比率 81.2%			
2 薬学部				回答数 221	比率 63.0%			

3 経済学部	回答数 164	比率 46.7%	
4 人文社会学部	回答数 85	比率 24.2%	
5 芸術工学部	回答数 53	比率 15.1%	
6 看護学部	回答数 120	比率 34.2%	
7 自然科学研究教育センター	回答数 14	比率 4.0%	
8 名古屋市立大学病院	回答数 247	比率 70.4%	
9 名古屋市立大学は知っているが学部等は知らない	回答数 52	比率 14.8%	

問01で名古屋市立大学を「知っていた」と回答された方にうかがいます。

問7 名古屋市立大学は、市民にとって身近な存在だと思いますか。(選択は1つだけ)

回答総数	361	回答者数	361	比率は回答数÷ 回答者数で算出	13%	25%	38%	50%
1 思う	回答数 48	比率 13.3%						
2 どちらかといえば、そう思う	回答数 149	比率 41.3%						
3 思わない	回答数 48	比率 13.3%						
4 どちらかといえば、そう思わない	回答数 64	比率 17.7%						
5 わからない	回答数 52	比率 14.4%						

問07で、身近な存在だと「思う」「どちらかといえば、そう思う」と回答された方にうかがいます。

問8 名古屋市立大学を身近な存在だと「思う」「どちらかといえば、そう思う」理由はどれですか。(選択はいくつでも)

回答総数	301	回答者数	194	比率は回答数÷ 回答者数で算出		20%	40%	60%	80%
1	市民公開講座など市民の生涯学習ニーズに対応した事業を実施している			回答数 62	比率 32.0%				
2	名古屋市立大学が勤務地または自宅の近くにある			回答数 59	比率 30.4%				
3	自分または自分の関係者が名古屋市立大学と関係がある			回答数 30	比率 15.5%				
4	名古屋市立大学病院がある			回答数 143	比率 73.7%				
5	その他(具体的にご記入ください)			回答数 7	比率 3.6%				

問07で、身近な存在だと「思わない」「どちらかといえば、そう思わない」と回答された方にうかがいます。

問9 名古屋市立大学を身近な存在だと「思わない」「どちらかといえば、そう思わない」理由は何ですか。(具体的にご記入ください)

回答総数	105	比率は回答数÷ 回答者数で算出	28%	55%	83%	110%
1 (自由記載欄記入あり)	回答数 105					

すべての方にうかがいます。

名古屋市立大学の第1期中期目標期間(平成18～平成23年度)における基本理念は、「すべての市民が誇りに思う・愛着の持てる大学をめざす」となっています。
この理念を実現するため、2つの分野への率優先的取組みとして「市民の健康と福祉の向上に貢献する大学」「環境問題の解決に挑戦し、貢献する大学」を掲げています。

問10 あなたは名古屋市立大学の第1期中期目標の基本理念・率優先的取組みに対してどのような感想を持たれましたか。(選択は1つだけ)(必須)

回答総数	462	回答者数	462	比率は回答数÷ 回答者数で算出	13%	25%	38%	50%
1 名古屋市立大学の基本的方向性として 適当である	回答数 126	比率 27.3%						
2 名古屋市立大学の基本的方向性として おおむね適当である	回答数 197	比率 42.6%						
3 名古屋市立大学の基本的方向性として 適当・不適当のどちらともいえない	回答数 47	比率 10.2%						
4 名古屋市立大学の基本的方向性として やや不適当である	回答数 7	比率 1.5%						
5 名古屋市立大学の基本的方向性として 不適当である	回答数 4	比率 0.9%						
6 わからない	回答数 75	比率 16.2%						
7 その他(具体的にご記入ください)	回答数 6	比率 1.3%						

すべての方にうかがいます。

問11 あなたは名古屋市立大学の次期中期目標にどのような要素が必要であると考えますか。(選択は3つまで)

回答総数	1239	回答者数	458	比率は回答数÷ 回答者数で算出	13%	25%	38%	50%
1 社会・市民に開かれた大学	回答数 210	比率 45.9%						
2 市民の健康と福祉への貢献	回答数 161	比率 35.2%						
3 環境問題解決に貢献	回答数 48	比率 10.5%						
4 「選択と集中」(得意分野に経営資源を集中的に投下する戦略)	回答数 38	比率 8.3%						
5 効率的な大学運営	回答数 59	比率 12.9%						

6 施設・設備の充実	回答数 53	比率 11.6%	
7 地域貢献	回答数 113	比率 24.7%	
8 国際交流	回答数 29	比率 6.3%	
9 優秀な研究者、社会に求められる人材の育成	回答数 129	比率 28.2%	
10 良質な医療従事者の育成	回答数 151	比率 33.0%	
11 最高水準の医療の提供	回答数 110	比率 24.0%	
12 健全な病院経営	回答数 88	比率 19.2%	
13 情報発信	回答数 41	比率 9.0%	
14 その他(具体的にご記入ください)	回答数 9	比率 2.0%	

すべての方にうかがいます。

問12 名古屋市立大学に特に力を入れて取り組んでほしいことはどれですか。(選択は5つまで)

回答総数	1645	回答者数	459	比率は回答数÷ 回答者数で算出	15%	30%	45%	60%
1	大学としての高等教育の提供	回答数 158	比率 34.4%					
2	地域産業への人材の輩出	回答数 161	比率 35.1%					
3	地域の医療・福祉を担う人材の養成	回答数 267	比率 58.2%					
4	市民公開講座等の実施や社会人が学ぶ ことのできる機会の提供	回答数 166	比率 36.2%					
5	海外からの留学生の受入等国際交流の 推進	回答数 42	比率 9.2%					
6	企業、国・公共機関、NPO法人等からの 受託研究、調査業務	回答数 37	比率 8.1%					
7	市立大学病院を中心とした地域への高 度医療の提供	回答数 264	比率 57.5%					
8	名古屋市等の政策立案の支援(シンク タンク機能)	回答数 46	比率 10.0%					
9	施設(図書館、体育館、教室等)の地域 開放	回答数 123	比率 26.8%					
10	大学運営の効率化、簡素な大学組織へ の取り組みによる経費削減	回答数 62	比率 13.5%					
11	大学情報の積極的な開示	回答数 73	比率 15.9%					

12	教職員人事・評価の活性化による教育研究の充実	回答数 45	比率 9.8%	
13	世界レベルの研究成果	回答数 87	比率 19.0%	
14	寄付による自己収入の獲得	回答数 13	比率 2.8%	
15	外部研究資金や診療収入等による自己収入の獲得	回答数 22	比率 4.8%	
16	学生による地域の活性化、まちおこし	回答数 75	比率 16.3%	
17	その他(具体的にご記入ください)	回答数 4	比率 0.9%	

問13 今後の名古屋市立大学についてご意見等があれば、ご自由にご記入ください。

回答総数	206	比率は回答数÷ 回答者数で算出	28%	55%	83%	110%
(自由記載欄記入あり)	回答数 206					

属性集計

